

オルガミンの芽揃いへの使い方(山梨)

ここ数年オルガミンを使用している農家の方々より、芽の揃いが良くなったという声が多いので、使用方法例をご紹介します。

事例① 山梨県韮崎市

散布資材:オルガミン 100 倍 + 展着剤(アプローチ) 1,000 倍
散布量: 60L / 1 反歩
散布方法:アーチ噴口で動噴散布
散布時期:2022 年 2 月 25 日(標高約 470m)
農家コメント:発芽の揃いの目的で散布し、実際に芽揃いの向上に繋がった。

事例② 山梨県韮崎市

散布資材:オルガミン 100 倍 + 展着剤(アプローチ) 1,000 倍
散布量: 20L / 1 反歩
散布方法:アーチ噴口で背負い動噴にて散布
散布時期:2022 年 2 月 25 日(標高約 541m)
農家コメント:芽が揃うという口コミだったので試しに散布した。芽も揃い、シアナミド系を使わないので体の負担も軽くて良い。

事例③ 山梨県笛吹市

散布資材:オルガミン 1000 倍 + テランフロアブル
散布量:約 200L / 1 反歩
散布方法:SS にて散布
散布時期:2022 年 3 月中旬(標高約 250m)
※農家コメント:ここは山梨の早場産地で周辺農家はシアナミド系や発芽促進の資材を使っているが、芽出し時期はオルガミン区が 2-3 日程遅れるが開花の時期になると他の園地と変わらず、芽の揃いが良く、ぶどうの仕上がりも良いので 5 年程前から発芽促進資材などは使用していない。

散布風景



※発芽目的で使用されている農家様も前年以前よりオルガミンを
を周年散布で使用されております。

オルガミンの芽揃いへの使い方(長野)

事例① 長野県中野市

散布資材:オルガミン 15 倍

散布量:15L / 1 反歩

散布方法:背負い動噴にて散布

散布時期:2022 年 3 月 10 日頃(水あげ後) 標高約 430m

農家コメント:葉面散布剤なので発芽に対してはそんなに期待してなかったが、発芽が凄くて芽かきが大変なぐらい吹いた。

事例② 長野県中野市

11 月加温の超早期ハウス

散布資材:オルガミン 15 倍

散布量 700ml / 1 反歩

散布方法:霧吹きにて散布

散布時期:シアナミド系資材散布後の発芽していない 芽に対して散布

農家コメント:シアナミド系資材散布後、発芽していない芽に散布した所、動きもしないような芽から発芽してきた。



オルガミン散布前
シアナミド系資材散布後



ブドウの芽揃いに関するインタビュー動画

長野県中野市、清水さん



長野県小布施町、矢島さん



オルガミンご注文はこちらから